

射和地区の皆さん、平素は、「射和地区まちづくり協議会」の活動に対し、暖かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。広報紙「射和まち協だより」創刊号の発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

射和地区まちづくり協議会は、平成24年2月25日に設立させていたしました。設立に至るまでは、射和地区は自治会活動がしっかりと確立されており、屋上屋を架すことになるのではないか等々、様々な意見があり難行しました。しかしながら、松阪市においては、同年3月

射和地区的皆さん、平素は、「射和地区まちづくり協議会」の活動に対し、暖かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。広報紙「射和まち協だより」創刊号の発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

射和地区まちづくり協議会は、平成24年2月25日に設立させていたました。設立に至るまでは、射和地区は自治会活動がしっかりと確立されており、屋上屋を架すことになるのではないか等々、様々な意見があり難行しました。しかししながら、松阪市においては、同年3月



ごあいさつ

会長 近藤 安博

31日までに全地域で住民協議会が結成されるという流れの中、当地域におきましても、皆さんのご理解を得つつ、遅ればせながら設立に至りました。

そのような経過がございまして、この一年間は、従来の事業を踏襲する形で協議会の運営を図つてまいりましたが、各部会におきましては、会議を重ねていただき、従来からの事業を充実したり、今後の方針性を見いだし、ていただきなど、一定の基礎固めをしていただいたのではないかと思つてあります。その経過等につきましては、「射和公民館だより」の中に「射和地区まちづくり協議会ニュース」欄を設けさせていただき、その都度情報を提供させていただきつてまいりました。今後は協議会ニュースと合わせ、皆さんにより身近な情報をお届けするなどして、「住みよい射和」「文

化の薰り高い射和」を実感できるような、自主的なまちづくりを進めていきたいと思っています。今後とも「射和地区まち



創刊号
2013年3月1日

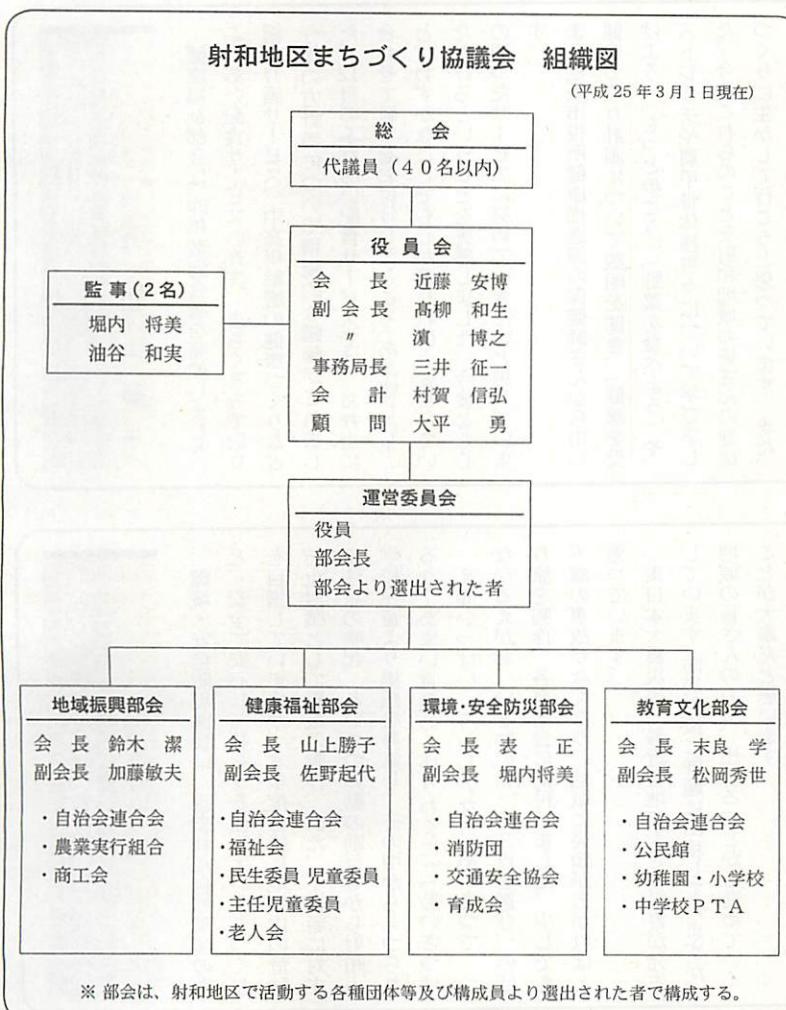
発行 地域協議会
射和市民センター内
TEL 0598-29-2002

づくり協議会」の諸活動に對しまして、地域の皆様、連合自治会、公民館、学校PTA並びに各種団体等の皆様方の一層のご支援ご理解ご協力をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

■主な行事■

月	行事内容
4月	自治会連合会総会
5月	まちづくり協議会運営委員会 まちづくり協議会総会 地区体育祭
8月	ふれあい配食サービス
9月	3地区(大石、茅広江、射和)合同グランドゴルフ大会
10月	歩こう会 公民館文化祭
11月	ピーチボールバレー大会

※各事業の正式な日程等については、総会等で決定されます。



『イオン幸せいの黄色いレシートキャンペーン』にご協力を!

「マックスバリュ多気店」で、毎月11日に買物をしていただきますと、通常の白いレシートではなく、黄色いレシートが発行されます。この黄色いレシートを店舗内に設置された「射和地区まちづくり協議会」専用の投函箱に入れていただきますと、買物額の1%が協議会に商品で還元されます。どうぞ皆さんのご協力をお願いします。

★お知らせ★

広報紙の名称を募集しています!

「射和地区まちづくり協議会」では、広報紙の名称を皆さんから広く募集をしています。たくさんのご応募をお願いします。

【応募方法】

★締切/4月30日

★応募先/射和地区市民センター

★書式は、自由です。採用された方には、「図書カード」を進呈させていただきます。

広報紙へのご意見をください!

広報紙は、今後年2~3回程度発行していく予定です。

皆さんにより身近な情報をお届けしていきたいと思っています。

紙面の内容記事等についてご意見、ご感想をお聞かせください。



地域振興部会

部会長 鈴木 謙



地域振興部会は、昨年6月第1回目の会議を開催しました。会議では、地域の活性化をどのようにして行けばよいか等々について、活発な議論がされました。その中で、伝統ある祇園祭りはもちろんのこと、以前柳田川河畔において盛大に花火大会が開催され沢山の人々で賑わった。そのようなことも参考にしながら、まちの活性化を図れないかなど、積極的な意見が出されました。

獣害対策についても、部会の取り組み事項となっていますが、特に関係する自治会が中心となり、平成23年度において、庄町(2,000m)、阿波曾町(1,500m)、平成24年度において御麻生園町上区(3500m)同本郷(2,600m)が金網防護フェンスを設置するなど、積極的に獣害対策が展開されています。各自治会の皆さんのご労苦に敬意を表したいと思います。

少子高齢化が進行し、どの地域も過疎化の傾向にあります。今後、地域振興部会として地域の特性を活かし、地域主体のまちづくりと、活性化が図れるよう一層努力していくたいと思います。

健康福祉部会

部会長 山上勝子



健康福祉部会は、昨年数回会議を開催しました。ふれあい配食サービスの充実、まちぐるみで取り組む介護サービス、中高年齢層の健康づくりなど今後の方針等について積極的な議論がされました。12月のふれあい配食サービスでは、お弁当に合わせて靴下をお付けしたところ「ああ嬉しい!」と、わずかなことでも心が通じれば大変喜んでいただけるということを実感しました。今後とも心の通つたサービスに努めていきたいと思っています。

また松阪市役所健康推進課の保健師さんから市の健康づくり計画について説明を聞き、「健診を受けよう」「もっと歩こう」「野菜を食べよう」や、ストレッチや肩甲骨体操等々について学びました。今後これらのこととを射和地域の皆さんの健康づくりに生かして行こうと思っています。また、不慮の事故がなくなり、地域に笑顔が広がればと思っています。

東日本大震災等、最近各地で大きな災害が発生しています。防災対策に課題は山積していますが、地域の皆さん之力で、出来ることから進めていくことが大事だと思います。

皆で知恵を出し合って、小さいことからでも一つ一つ解決していくうではありませんか。

環境・安全防災部会

部会長 表正



環境・安全防災部会は、恵まれた自然環境のもと、安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指していますが、本年度は特に地域内の危険防止対策として看板の製作、また、不審者に対する注意の喚起、あいさつ運動の励行等から射和小学校児童より標語を募集し、その中から「つられるな あまい言葉の ゆうわくに」「あいさつはえ頗りいっぱい うれしいな」「あいさつでつながるえがお いざわのわ」の3点選び、のぼり旗を作成、各自治会に配付しました。少しでも不慮の事故がなくなり、地域に笑顔が広がればと思っています。

東日本大震災等、最近各地で大きな災害が発生しています。防災対策に課題は山積していますが、地域の皆さん之力で、出来ることから進めていくことが大事だと思います。

皆で知恵を出し合って、小さいことからでも一つ一つ解決していくうではありませんか。

教育文化部会

部会長 末良学

教育文化部会は、従来からの公民館活動を踏襲する形で、事業を展開してきました。

昨年11月、大きな事業がほぼ終了したことから教育文化部会を開催し、その反省と来年度に向けての取り組み等について協議を行いました。その中で、教育文化部会としてPTA等に対しても、一定の予算をつけるべきではないか、また主たる事業である地区体育祭、公民館文化祭、芸能大会、ビーチボール大会、歩こう会等々に対しては、事業によっては参加クラブが少ない等の問題もあるが趣向をこらし、さらに充実されたいとする意見がされました。こうした意見を参考しながら、新年度はさらに充実した事業が展開できるよう努力していきたいと思っています。

昨年2月25日、「射和地区まちづくり協議会」が設立され、早一年がたちました。初めての協議会だよりの発行となりましたが、一年を振り返っての記事が中心となり、やや堅めの記事となってしまったことを反省しています。今後は皆さんに親しんでいただき、より身近な広報紙となるよう努めてまいりたいと思います。

